

各 位

東京都港区赤坂9-7-1
株式会社マネースクウェア・ジャパン
代表取締役社長 相葉 斉
(東証第一部 コード番号: 8728)
問合せ先 業務管理部 ゼネラルマネージャー
IR/広報チーム長 西田 大助
電話 03-3470-5050(代表)
<http://www.m2j.co.jp>

平成26年8月度 月次概況(速報)に関するお知らせ

平成26年8月度の当社の月次概況を下記のとおりお知らせいたします。なお、営業収益及び預り資産残高は速報値であるため、決算発表時の数値と異なる場合があります。

記

	平成26年3月期											
	平成25年									平成26年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
営業収益 (単位:百万円)	770	648	510	392	312	326	270	328	401	474	366	406
顧客口座数 (単位:口座)	56,901	58,013	58,821	59,702	60,528	61,332	62,169	62,898	63,728	65,013	66,498	67,718
預り資産残高 (単位:百万円)	43,422	45,300	46,207	47,293	47,621	48,422	48,858	49,199	50,312	51,134	51,812	52,524

	平成27年3月期											
	平成26年									平成27年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
営業収益 (単位:百万円)	277	264	229	254	258							
顧客口座数 (単位:口座)	68,864	70,173	71,196	72,449	73,449							
預り資産残高 (単位:百万円)	52,891	52,958	53,278	53,676	54,304							

- (注) 1. 営業収益は各月毎の実績数値であります。
2. 顧客口座数及び預り資産残高は各月末時点の口座数及び残高であります。
3. 当社は平成27年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しておりますが、平成26年4-8月の各連結子会社の営業収益等は少額であるため、上記は単体での数値を記載しております。

【8月度の概況】

102円台後半からスタートした米ドルは、市場予想を下回る米雇用統計数値、ウクライナ問題に絡むロシアと欧米の緊張の高まり、オバマ米大統領のイラク空爆承認報道等を手掛かりに、一時101円台半ばまで円高米ドル安が進行いたしましたが、その後は、良好な米住宅関連指標等を受け、米ドルがジリ高の展開になり、FOMC議事録やイエレンFRB議長の講演等で、今後の経済指標次第ではFRBが早期に利上げを行う可能性があることについて言及したことから、月後半には104円台まで一気に円安米ドル高に推移し、月末にかけては103円台半ばに一旦振れる場面もありましたが、米4-6月期GDPの上方修正等もあり、104円前後で米ドルが底堅く推移し、越月いたしました。

当社においては、今月も順調に顧客口座を獲得することができ、前月度から1,000口座増加の73,449口座(前年同月比21.3%増、前月比1.4%増)となりました。預り資産残高は54,304百万円(前年同月比14.0%増、前月比1.2%増)と、順調に拡大いたしました。営業収益に関しては、今月も引き続き、預り資産残高や注文指値量・ポジション量が創業来の高水準で推移し続けているものの、依然として各通貨ペアとも月間の高低差があまりない低ボラ相場の状況に変わりがなく、特に月初から中旬にかけては市場参加者のサマーバケーションシーズンの影響等も往々にしてありましたが、月末近くに相場が動く兆し等が示現してきたこともあり、258百万円(前年同月比17.2%減、前月比1.9%増)となりました。

以 上